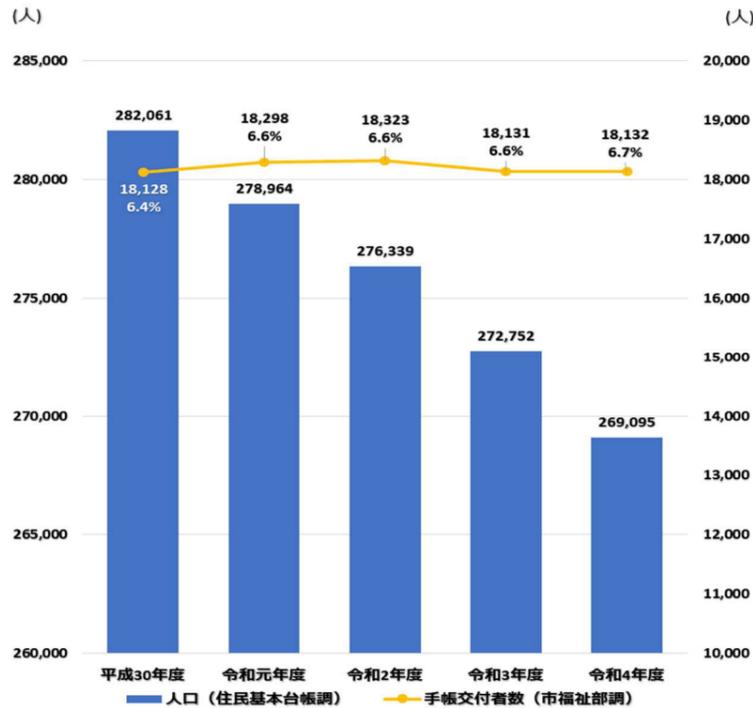


「青森市障がい福祉計画 第6期計画」 フォローアップ総括表（障がい者数の推移）

資料2

(1) 本市の人口と障がい者手帳交付状況

人口は、年々減少傾向にあり、令和4年度の人口は、平成30年度と比較し、12,966人、4.6%減少していますが、障がい者手帳交付者数は同程度で推移しています。



※以下、グラフ・表の数値はいずれも各年度末時点

(2) 年齢別手帳交付状況の推移

障がい者手帳交付者数のうち、精神障害者保健福祉手帳の交付者数について、令和4年度は平成30年度と比較し、679人、20.5%増加しています。

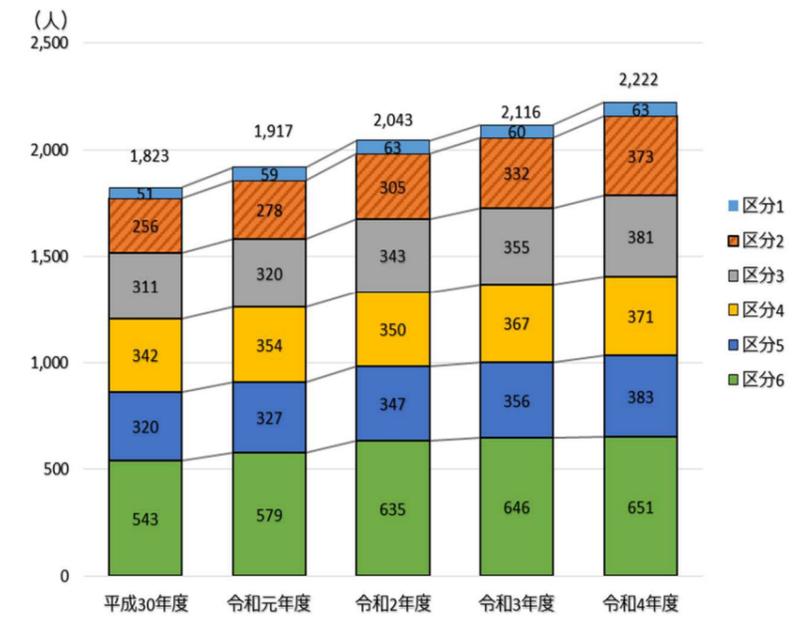
区分		年齢	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	R4/H30 比
身体障害者手帳	18歳未満	18歳未満	251	244	228	222	198	78.9%
		18歳以上	2.1%	2.1%	2.0%	2.0%	1.8%	
		65歳未満	3,108	3,040	2,922	2,819	2,765	89.0%
		65歳以上	26.1%	25.7%	25.1%	25.0%	25.0%	
	計	8,566	8,532	8,489	8,256	8,079	94.3%	
愛護(療育)手帳	18歳未満	18歳未満	11,925	11,816	11,639	11,297	11,042	92.6%
		100%	100%	100%	100%	100%		
		65歳未満	567	581	567	547	554	97.7%
		19.7%	19.6%	18.9%	18.0%	17.9%		
	65歳以上	1,991	2,050	2,108	2,151	2,186	109.8%	
精神障害者保健福祉手帳	18歳未満	18歳未満	69.0%	69.3%	70.1%	71.0%	70.7%	
		65歳未満	326	327	331	333	352	108.0%
		11.3%	11.1%	11.0%	11.0%	11.4%		
		計	2,884	2,958	3,006	3,031	3,092	107.2%
	100%	100%	100%	100%	100%			
3手帳合計	18歳未満	18歳未満	101	117	131	141	166	164.4%
		3.0%	3.3%	3.6%	3.7%	4.2%		
		18歳以上	2,470	2,645	2,735	2,818	2,962	119.9%
		74.4%	75.1%	74.4%	74.1%	74.1%		
	65歳以上	748	762	812	844	870	116.3%	
精神障害者保健福祉手帳	18歳未満	22.5%	21.6%	22.1%	22.2%	21.8%		
		計	3,319	3,524	3,678	3,803	3,998	120.5%
		100%	100%	100%	100%	100%		
		3手帳合計	18,128	18,298	18,323	18,131	18,132	100.0%

※市福祉部調

(3) 障害支援区分

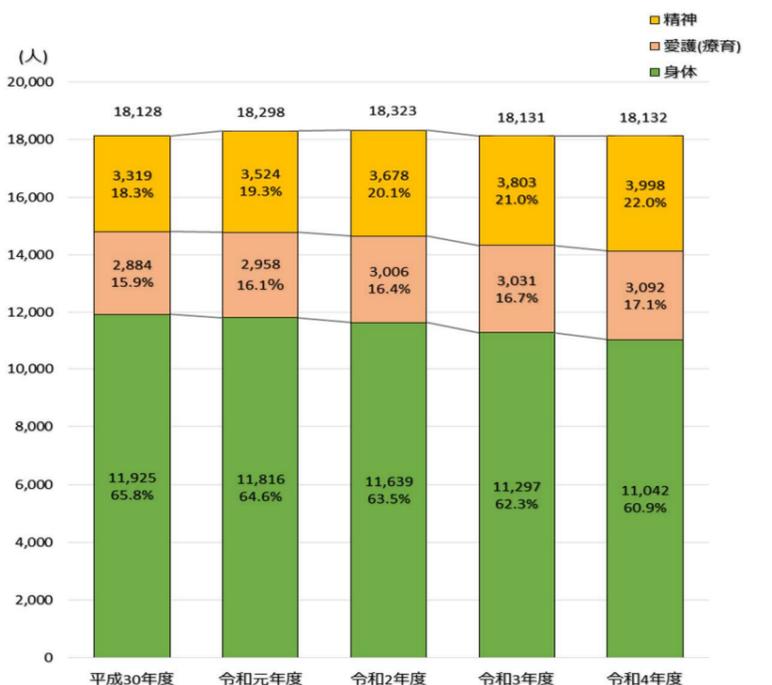
障害支援区分認定者数は、年々増加傾向にあり、令和4年度は平成30年度と比較し、399人、21.9%増加しています。

また、全ての障害支援区分で増加傾向にあり、区分6が最も多くなっています。★高齢化の進展により65歳以上のサービスの供給量が増えている。



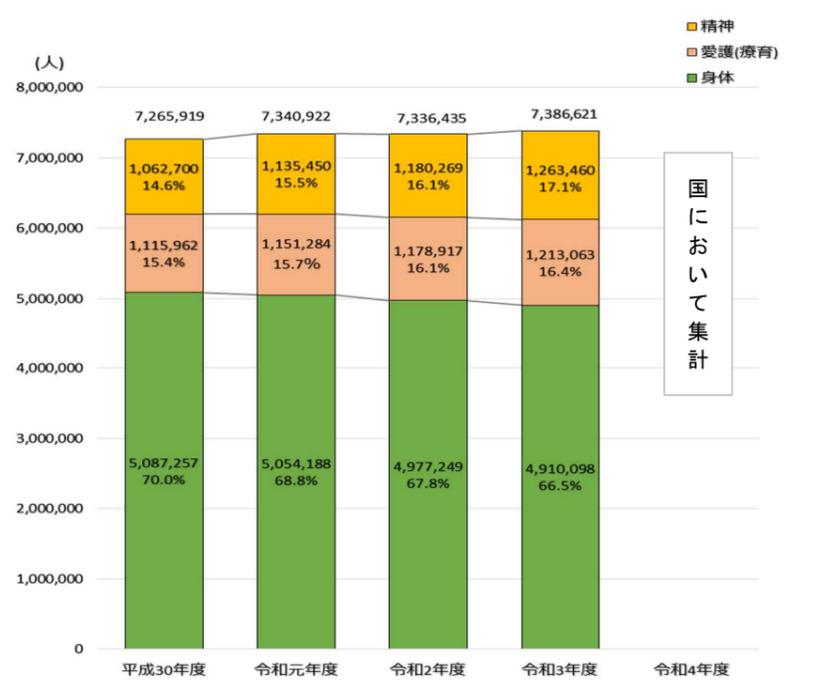
※市福祉部調

(参考1) 本市の障がい別手帳交付状況



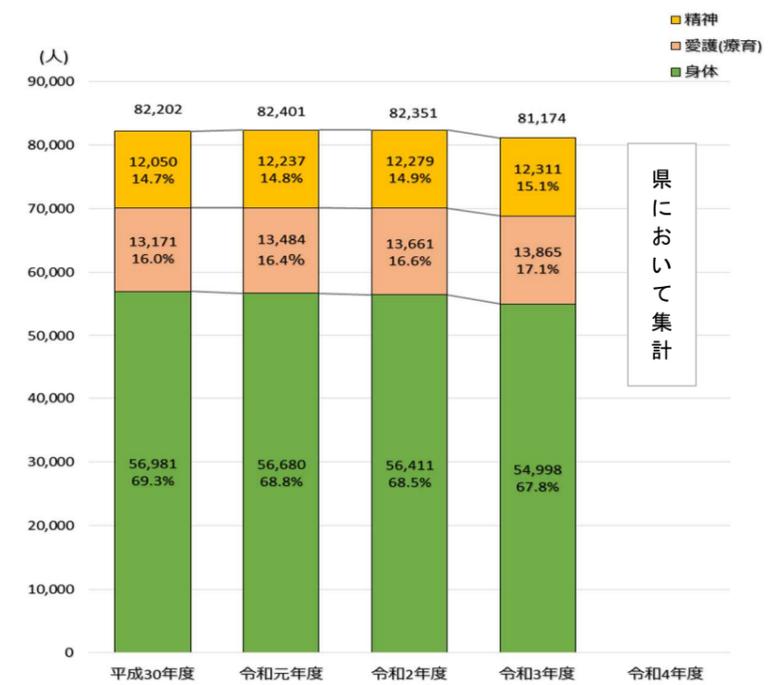
※市福祉部調

(参考2) 国の障がい別手帳交付状況



※出典：福祉行政報告例、衛生行政報告例

(参考3) 県の障がい別手帳交付状況



※出典：第4次青森県障害者計画

「青森市障がい福祉計画 第6期計画」 フォローアップ総括表

【障害福祉サービス等及び障害児通所支援等の提供体制の確保に係る目標（成果目標）】

1 福祉施設の入所者の地域生活への移行			第6期計画										取組状況等
項目	目標値設定に当たっての考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和5年度	
			実績	実績	実績	実績	達成率	実績	達成率	実績	達成率	目標値	
(1) 計画期間内における施設入所から地域生活への移行者数	過去の計画期間における実績の最大数（23人）が地域生活へ移行する。	人	5	12	18	12	52.2%	15 (延べ27)	117.4%			(R3~R5) 延べ23	・障がいのある方の地域生活に移行するための居住の場となるグループホーム定員数は、令和2年度549人から令和5年度724人と増加しています。 ・地域移行の相談等に応じる地域移行支援事業所数は、令和2年度15事業所から令和5年度19事業所と増加しています。 ・地域移行後の地域定着等支援を行う地域定着支援事業所数は、令和2年度15事業所から令和5年度19事業所と増加しています。 一人暮らしの見守り等を行う自立生活援助事業所数は、令和2年度0事業所から令和5年度1事業所と増加しています。
(2) 令和5年度末の施設入所者数	令和5年度末の施設入所者数が令和元年度末の施設入所者数を上回らないものとする。	人	449	452	447	448	100.9%	441	102.5%			452	

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築			第6期計画										取組状況等
項目	目標値設定に当たっての考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和5年度	
			実績	実績	実績	実績	達成率	実績	達成率	実績(見込)	達成率	目標値	
地域包括システムの構築	保健、医療及び福祉関係者による協議の場を設置する。	設置の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	年2回、精神科病院や相談支援事業所などで構成する地域相談支援連絡会において、地域生活への移行及び定着を促進するため、情報共有や意見交換を行っています。

3 地域生活支援拠点等が有する機能の充実			第6期計画										取組状況等
項目	目標値設定に当たっての考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和5年度	
			実績	実績	実績	実績	達成率	実績	達成率	実績(見込)	達成率	目標値	
運用状況の検証及び検討の実施	地域生活支援拠点等の機能の充実のため、運用状況の検証及び検討を年1回以上実施する。	実施の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	青森市障がい者自立支援協議会を運用状況の検証、検討の場とし、当事者及び障害福祉サービス等関係者から意見を頂いています。

4 福祉施設から一般就労への移行等

項目	目標値設定に当たった考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	第6期計画						取組状況等	
						令和3年度		令和4年度		令和5年度			令和5年度
						実績	達成率	実績	達成率	実績	達成率		目標値
(1) 就労移行支援事業等を通じて一般就労に移行する者数	令和5年度の一般就労移行者数を、令和元年度実績の1.27倍（45人）を目指す。	人	26	33	24	36	80.0%	26	57.8%			45	就労移行支援事業の利用定員が増加しています。
(2) 就労移行支援事業から一般就労への移行者数	令和5年度の一般就労移行者数を、令和元年度実績の1.30倍（23人）を目指す。	人	13	20	15	21	91.3%	16	69.6%			23	東青地区障害者雇用連絡会議に参加し、青森県、公共職業安定所等の関係機関と相談支援専門員の情報交換を行いました。
(3) 就労継続支援A型事業から一般就労への移行者数	令和5年度の一般就労移行者数を、令和元年度実績の1.26倍（16人）を目指す。	人	9	12	8	11	68.8%	10	62.5%			16	青森市障がい者自立支援協議会における就労支援部会において、障害者就業・生活支援センター及び障害者職業センター、特別支援学校等関係者による意見交換を行いました。
(4) 就労継続支援B型事業から一般就労への移行者数	令和5年度の一般就労移行者数を、令和元年度実績の1.23倍（7人）を目指す。	人	3	1	1	4	57.1%	0	0.0%			7	企業向けの障がい者雇用促進セミナーを開催し、雇用に係る情報を発信しました。
(5) 就労定着支援事業を利用する者の割合	令和5年度の就労移行支援事業を通じて一般就労に移行する者のうち、7割が就労定着支援事業を利用することを目指す。	割	-	-	-	48%	68.6%	63%	89.3%			70%	障がい者の一般就労にむけ、障がい者を雇用していない事業所や法定雇用率未達成事業所に対して、助成金制度を設け雇用に向けた支援を行いました。
(6) 就労定着率が8割以上の就労定着支援事業所の割合	令和5年度の就労定着支援事業所のうち、就労定着率が8割以上の事業所を全体の7割以上とすることを目指す。	割	33%	66%	33%	33%	47.1%	50%	71.4%			70%	青森県が実施している「障害者雇用優良事業所見学・意見交換会」への参加や、「障がい者雇用支援ガイド」の配布を通じて、障がい者雇用に関する支援制度等について事業者に周知することにより、障がい者雇用の拡大に努めました。

5 障がい児支援の提供体制の整備等

項目	目標値設定に当たった考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	第6期計画						取組状況等	
						令和3年度		令和4年度		令和5年度			令和5年度
						実績	達成率	実績	達成率	実績(見込)	達成率		目標値
コーディネーターの配置	医療的ケア児等に関するコーディネーターを配置する。	配置の有無	-	-	-	無	0.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	青森県が実施しているコーディネーター養成研修を「障がい者支援課」配置の社会福祉士1名と「あおり親子はぐくみプラザ」配置の保健師1名が受講し、令和4年11月に医療的ケア児等コーディネーターを配置しました。

6 相談支援体制の充実・強化等

項目	目標値設定に当たっての考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	第6期計画						取組状況等	
						令和3年度		令和4年度		令和5年度			令和5年度
						実績	達成率	実績	達成率	実績(見込)	達成率		目標値
(1) 障がいの種別や各種のニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援の実施	障がいの種別や各種のニーズに対応できる総合的・専門的な相談支援及び地域の相談支援事業者の人材育成の支援及び地域の相談機関との連携強化を図るための連絡会議等を年に12回実施する。	実施の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	障がいのある方やその家族等からの相談に応じるため、指定相談支援事業所5か所に委託し、障害福祉サービスの利用支援や情報提供等を行いました。(相談件数 延27,940件) また、令和4年4月から、障がい者支援課に基幹相談支援チームを新たに設置し、相談支援体制の強化を図りました。 複雑な課題のケースについて、委託相談支援事業所が特定相談支援事業所に同行訪問による後方支援を実施しました。(後方支援 延226件) 地域の相談支援事業者の人材育成を行うため、委託相談支援事業所5か所において、毎月、会議を開催し、ケース検討、勉強会、情報交換等を行いました。(ケース検討 25回、勉強会 15回、情報交換 17回)
(2) 地域の相談支援事業者に対する訪問等による専門的な指導・助言		実施の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	
(3) 地域の相談支援事業者の人材育成の支援件数		実施の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	
(4) 地域の相談機関との連携強化の取組回数		実施の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	

7 障害福祉サービス等の質を向上させるための取組に係る体制の構築

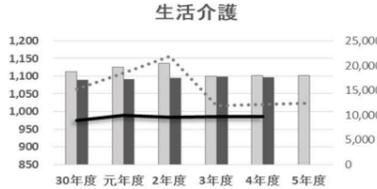
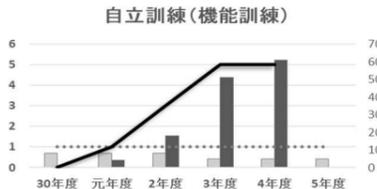
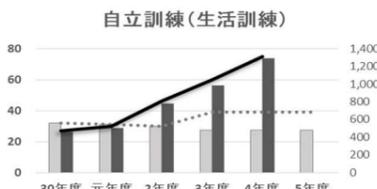
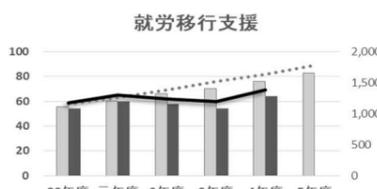
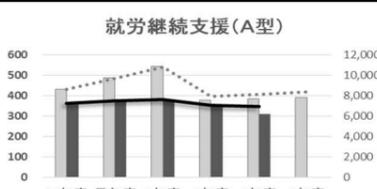
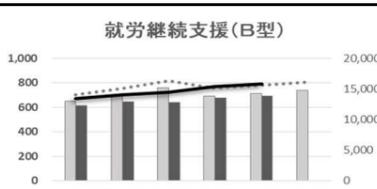
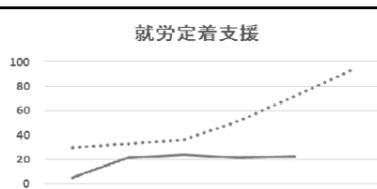
項目	目標値設定に当たっての考え方	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	第6期計画						取組状況等	
						令和3年度		令和4年度		令和5年度			令和5年度
						実績	達成率	実績	達成率	実績(見込)	達成率		目標値
(1) 青森県が実施する研修への参加	青森県が実施する障害福祉サービス等に係る研修に、職員が参加する。	実施の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	青森県が実施する障害福祉サービス等に係る研修等に障がい者支援課職員が参加しました。 また、報酬改定等に伴う新しい加算の要件や、複数の事業所で類似した算定誤りの事例等について、事業所への集団指導等を通じて周知に努めました。
(2) 関係自治体と共有する体制の構築	障害者自立支援診査支払等システム等による審査結果を分析し、その結果の活用を図るため、事業者や関係自治体等と共有する体制の構築を目指す。	体制の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	
	指導監査の結果を関係自治体と共有する体制の構築を目指す。	体制の有無	-	-	-	有	100.0%	有	100.0%	有	100.0%	有	

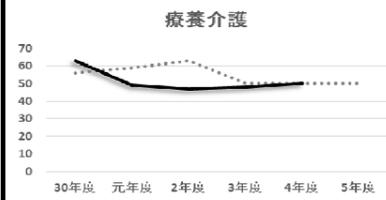
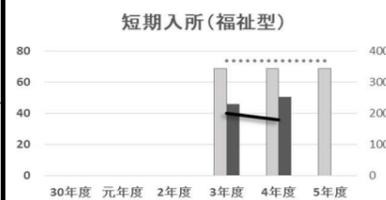
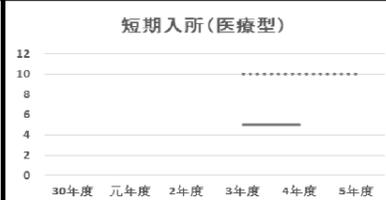
【障害福祉サービス等の見込量】

1 訪問系サービス

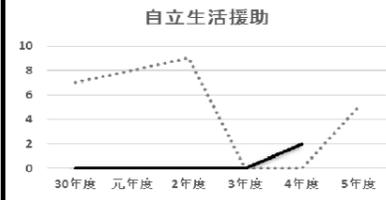
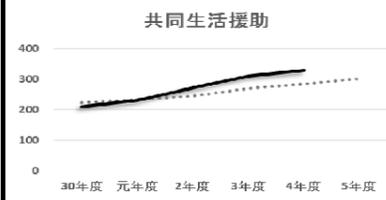
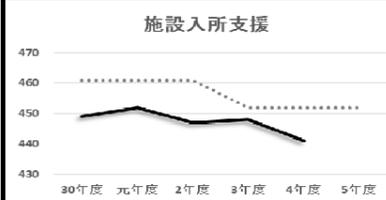
区分	単位	第6期計画													事業所数 (各年度:4月1日時点)				
		令和3年度				令和4年度				R3-R4 年平均 伸び率	令和5年度				傾向	令和3年度から令和4年度における 見込量と実績の状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率		見込量	実績	差	達成率					
①居宅介護	人/月	674	669	△ 5	99.3%	727	699	△ 28	96.1%	104.5%	785				<p>利用者数は、見込量には至らなかったものの、増加傾向にあります。</p> <p>利用時間数は、見込量を上回って増加していますが、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。</p>	87か所	87か所	85か所	
	時間/月	14,571	17,274	2,703	118.6%	14,807	17,543	2,736	118.5%	101.6%	15,046								
②重度訪問介護	人/月	38	26	△ 12	68.4%	40	23	△ 17	57.5%	88.5%	43			<p>利用者数は、見込量に至らず減少しています。</p> <p>利用時間数は、利用者数の減少に伴い、減少傾向にあります。</p>	87か所	87か所	85か所		
	時間/月	4,899	3,574	△ 1,325	73.0%	4,984	3,392	△ 1,592	68.1%	94.9%	5,071								
③同行援護	人/月	50	46	△ 4	92.0%	53	43	△ 10	81.1%	93.5%	55			<p>利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らず微減となっています。</p> <p>利用者数は減少しましたが、利用時間数は、一人当たり約1時間/月、増加しています。</p>	10か所	10か所	10か所		
	時間/月	523	387	△ 136	74.0%	538	418	△ 120	77.7%	108.0%	552								
④行動援護	人/月	10	10	0	100.0%	11	12	1	109.1%	120.0%	12			<p>利用者数は、見込量と同様に微増となっています。</p> <p>利用時間数は、見込量を上回って一人当たり約4時間/月、増加していますが、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。</p>	5か所	5か所	5か所		
	時間/月	118	113	△ 5	95.8%	119	187	68	157.1%	165.5%	120								
⑤重度障害者等 包括支援	人/月	0	0	0	-	0	0	0	-	-	0			-	計画期間では、利用を見込んでいません。	0か所	0か所	0か所	
	時間/月	0	0	0	-	0	0	0	-	-	0								
計	人/月	772	751	△ 21	97.3%	831	777	△ 54	93.5%	103.5%	895			<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が見込量より若干下回っているサービスがあります。しかしながら、利用者一人当たりの利用量の増加に伴いサービス利用量は増加しています。</p>	189か所	189か所	185か所		
	時間/月	20,111	21,348	1,237	106.2%	20,448	21,540	1,092	105.3%	100.9%	20,789								

2 日中活動系サービス

区分	単位	第6期計画													事業所数・定員 (各年度:4月1日時点)				
		令和3年度				令和4年度				R3-R4 年平均 伸び率	令和5年度				傾向	令和3年度から令和4年度における 見込量と実績の状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率		見込量	実績	差	達成率					
①生活介護	人/月	1,016	986	△ 30	97.0%	1,020	985	△ 35	96.6%	99.9%	1,023				 <p>生活介護</p> <p>利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らず微減となっています。</p> <p>利用日数は、利用者数の微減に伴い、減少傾向にあります。</p>	38か所	41か所	42か所	
	人日/月	17,896	17,774	△ 122	99.3%	17,960	17,575	△ 385	97.9%		98.9%	18,024					1,305人	1,299人	1,421人
②自立訓練 (機能訓練)	人/月	1	5	4	500.0%	1	5	4	500.0%	100.0%	1				 <p>自立訓練(機能訓練)</p> <p>利用者数は、見込量より多くの利用があり、2年間の利用者数は同数となっています。</p> <p>利用日数は、見込量を上回って増加していますが、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。</p>	4か所	3か所	3か所	
	人日/月	5	51	46	1020.0%	5	61	56	1220.0%		119.6%	5					103人	88人	88人
③自立訓練 (生活訓練)	人/月	39	60	21	153.8%	39	75	36	192.3%	125.0%	39				 <p>自立訓練(生活訓練)</p> <p>利用者数は、見込量より多くの利用があり、増加傾向にあります。</p> <p>利用日数は、見込量を上回って増加していますが、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。</p>	8か所	10か所	12か所	
	人日/月	480	983	503	204.8%	480	1,291	811	269.0%		131.3%	480					160人	180人	226人
④就労移行支援	人/月	76	60	△ 16	78.9%	82	69	△ 13	84.1%	115.0%	89				 <p>就労移行支援</p> <p>利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らなかったものの、微増となっています。</p> <p>利用日数は、見込量には至らなかったものの、増加傾向にあります。</p>	6か所	7か所	7か所	
	人日/月	1,405	1,083	△ 322	77.1%	1,523	1,276	△ 247	83.8%		117.8%	1,651					89人	89人	119人
⑤就労継続支援	(A型)	人/月	398	353	△ 45	88.7%	409	348	△ 61	85.1%	98.6%	420				 <p>就労継続支援(A型)</p> <p>利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らず減少しています。</p> <p>利用日数は、利用者数の減少に伴い、減少傾向にあります。</p>	22か所	21か所	22か所
		人日/月	7,601	6,952	△ 649	91.5%	7,715	6,241	△ 1,474	80.9%		89.8%	7,830					373人	368人
	(B型)	人/月	753	770	17	102.3%	780	789	9	101.2%	102.5%	808				 <p>就労継続支援(B型)</p> <p>利用者数は、見込量と同様に増加しています。</p> <p>利用日数は、見込量には至らなかったものの、増加傾向にあります。</p>	46か所	48か所	49か所
		人日/月	13,801	13,562	△ 239	98.3%	14,274	13,808	△ 466	96.7%		101.8%	14,763					900人	952人
⑥就労定着支援	人/月	52	22	△ 30	42.3%	72	23	△ 49	31.9%	104.5%	93				 <p>就労定着支援</p> <p>一般就労される方の人数が増加しなかったため、サービスの利用者数も見込量を下回っています。</p>	3か所	3か所	2か所	
																-	-	-	

⑦療養介護	人/月	50	48	△ 2	96.0%	50	50	0	100.0%	104.2%	50				療養介護 	病院等でのサービスのため、病床数が決まっており、ほぼ見込量と同様に推移しています。	1か所	1か所	1か所
	200人																200人	200人	200人
⑧短期入所	福祉型	人/月	74	40	△ 34	54.1%	74	36	△ 38	48.6%	90.0%	74			短期入所(福祉型) 	利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らず減少しています。	12か所	13か所	14か所
		人日/月	345	230	△ 115	66.7%	345	252	△ 93	73.0%	109.6%	345				利用者は減少しましたが、利用日数は、一人当たり約1日/月、増加しています。	39人	47人	51人
	医療型	人/月	10	5	△ 5	50.0%	10	5	△ 5	50.0%	100.0%	10			短期入所(医療型) 	利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量の半数程度となっています。	2か所	2か所	2か所
																	-	-	-
計	人/月	2,469	2,349	△ 120	95.1%	2,537	2,385	△ 152	94.0%	101.5%	2,607				新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数及び利用量ともに見込量より下回っているサービスが多くあります。	142か所	149か所	154か所	
	時間/月	41,533	40,635	△ 898	97.8%	42,302	40,504	△ 1,798	95.7%	99.7%	43,098					3,169人	3,223人	3,460人	

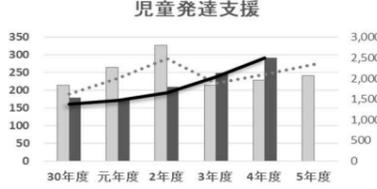
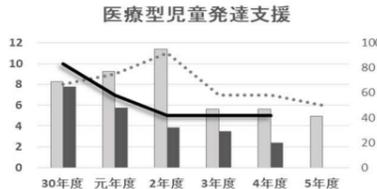
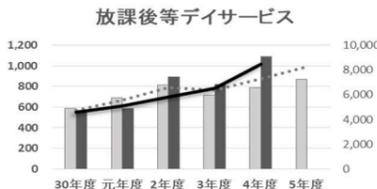
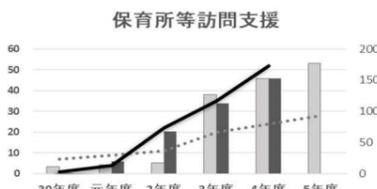
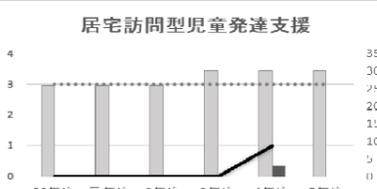
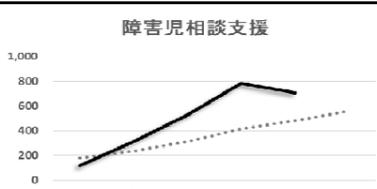
3 居住系サービス

区分	単位	第6期計画												傾向 見込量(人) — 実績(人)	令和3年度から令和4年度における見込量と実績の状況	事業所数・定員 (各年度:4月1日時点)			
		令和3年度				令和4年度				R3-R4 年平均 伸び率	令和5年度					令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率		見込量	実績	差			達成率			
①自立生活援助	人/月	0	0	0	-	0	2	2	100.0%	100.0%	5			自立生活援助 	事業所が令和4年度から設置され、2名が利用しています。	0か所	1か所	1か所	
																-	-	-	
②共同生活援助	人/月	269	311	42	115.6%	285	330	45	115.8%	106.1%	303			共同生活援助 	利用者は、見込量を上回って増加していますが、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。	31か所	32か所	33か所	
																573人	606人	724人	
③施設入所支援	人/月	452	448	△ 4	99.1%	452	441	△ 11	97.6%	98.4%	452			施設入所支援 	利用者は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らず減少しています。	13か所	12か所	12か所	
																620人	606人	586人	
計	人/月	721	759	38	105.3%	737	773	36	104.9%	101.8%	760				地域移行の受け皿となる共同生活援助や地域定着を図る自立生活援助の利用が多くなり、地域移行が進んでいます。	44か所	45か所	46か所	
																1,193人	1,212人	1,310人	

4 相談支援

区分	単位	第6期計画													事業所数 (各年度:4月1日時点)				
		令和3年度				令和4年度				R3-R4 年平均 伸び率	令和5年度				傾向 見込量(人) — 実績(人)	令和3年度から令和4年度における 見込量と実績の状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率		見込量	実績	差	達成率		令和3年度から令和4年度における 見込量と実績の状況			
①計画相談支援	人/月	759	633	△ 126	83.4%	790	644	△ 146	81.5%	101.7%	824				<p>計画相談支援</p>	利用者数は、新型コロナウイルス感染症の影響等により、見込量に至らなかったものの、微増となっています。	34か所	36か所	38か所
②地域移行支援	人/月	9	5	△ 4	55.6%	9	4	△ 5	44.4%	80.0%	10			<p>地域移行支援</p>	利用者数は、事業所数は増加しているものの、見込量の半数程度となっています。	17か所	18か所	19か所	
③地域定着支援	人/月	2	8	6	400.0%	2	10	8	500.0%	125.0%	2			<p>地域定着支援</p>	利用者数は、見込量を上回って増加していますが、事業所数も増加していることから、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。	17か所	18か所	19か所	
計	人/月	770	646	△ 124	83.9%	801	658	△ 143	82.1%	101.9%	836				相談関連の事業所は増加しており、利用しやすい環境となっています。	68か所	72か所	76か所	

5 障がい児支援

区分	単位	第6期計画													事業所数 (各年度:4月1日時点)				
		令和3年度				令和4年度				R3-R4 年平均 伸び率	令和5年度				傾向 見込量(人) 実績(人) 見込量 実績	令和3年度から令和4年度における 見込量と実績の状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率		見込量	実績	差	達成率					
①児童発達支援	人/月	220	238	18	108.2%	245	291	46	118.8%	122.3%	273	 <p>児童発達支援</p>	利用児数は、見込量を上回り増加しています。 利用日数は、見込量を上回って増加していますが、事業所数も増加していることから、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。	21か所	31か所	36か所			
	人日/月	1,841	2,126	285	115.5%	1,955	2,498	543	127.8%	117.5%	2,076								
②医療型児童発達支援	人/月	7	5	△ 2	71.4%	7	5	△ 2	71.4%	100.0%	6	 <p>医療型児童発達支援</p>	利用児数は、見込量より少ない利用となっており、2年間の利用児数は同数となっています。 利用日数は、利用児数の減少に伴い、減少傾向にあります。	1か所	1か所	1か所			
	人日/月	47	29	△ 18	61.7%	47	20	△ 27	42.6%	69.0%	41								
③放課後等デイサービス	人/月	768	784	16	102.1%	873	1,020	147	116.8%	130.1%	992	 <p>放課後等デイサービス</p>	利用児数は、見込量を上回り増加しています。 利用日数は、見込量を上回って増加していますが、事業所数も増加していることから、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。	38か所	45か所	49か所			
	人日/月	5,946	6,856	910	115.3%	6,566	9,072	2,506	138.2%	132.3%	7,251								
④保育所等訪問支援	人/月	20	35	15	175.0%	24	52	28	216.7%	148.6%	28	 <p>保育所等訪問支援</p>	利用児数は、見込量を上回り増加しています。 利用日数は、見込量を上回って増加していますが、事業所数も増加していることから、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。	6か所	8か所	12か所			
	人日/月	127	113	△ 14	89.0%	152	153	1	100.7%	135.4%	177								
⑤居宅訪問型児童発達支援	人/月	3	0	△ 3	0.0%	3	1	△ 2	33.3%	#DIV/0!	3	 <p>居宅訪問型児童発達支援</p>	利用児数が1名であり、見込量より実績を下回っています。 利用日数は、利用児数が1名であり、見込量より実績を下回っています。	1か所	2か所	2か所			
	人日/月	30	0	△ 30	0.0%	30	3	△ 27	10.0%	#DIV/0!	30								
⑥障害児相談支援	人/月	418	782	364	187.1%	482	705	223	146.3%	90.2%	557	 <p>障害児相談支援</p>	利用児数は、見込量を上回って増加していますが、事業所数も増加していることから、サービス利用計画に沿ったサービスの提供ができています。	18か所	20か所	21か所			
⑦医療的ケア児に対するコーディネーターの配置人数	人	0	0	0	-	0	2	2	100.0%	100.0%	1		令和4年度に配置しています。						
計	人/月	1,436	1,844	408	128.4%	1,634	2,074	440	126.9%	112.5%	1,859		障がい児の利用は大幅に伸びています。	85か所	107か所	121か所			
	人日/月	7,991	9,124	1,133	114.2%	8,750	11,746	2,996	134.2%	128.7%	9,575								

【地域生活支援事業の見込量】

I 必須事業		第6期計画												見込量の確保の考え方		
		令和3年度				令和4年度				令和5年度						
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率			
1	障害者に対する理解を深めるための啓発事業	実施の有無	有	有	—	100.0%	有	有	—	100.0%	有					青森市障がい者自立支援協議会を活用し、障がいのある方やその家族が抱える悩みや体験などについて情報を共有するとともに、広く市民にその情報を提供することにより、障がいに対する正しい理解の促進を図ります。 また、障害者週間（12月3日～12月9日）に合わせたパネル展や障がいのある方の就労支援事業所による販売イベントの開催、「広報あおもり」、市ホームページへの掲載などによる広報活動、小・中学生を対象とした「福祉読本」の配付を通じ、障がいのある方に対する理解を深めるための啓発に努めてきました。 また、令和2年度の「青森市手話言語及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行を機に、保育所等を当事者が訪問する啓発事業や市職員研修の内容拡充を行いました。
2	障害者相談支援事業	箇所	6	6	0	100.0%	6	6	0	100.0%	6					障害者相談支援事業については、障がいのある方及びその家族の方のために、各種相談や社会資源等の情報提供、専門機関の紹介などを行えるよう、引き続き事業を実施します。
3	成年後見制度利用支援事業	人/年	10	3	△ 7	30.0%	11	12	1	109.1%	12					成年後見制度利用支援事業については、関係機関との連携を図りながら、成年後見制度の利用促進を図ります。
4	成年後見制度法人後見支援事業	実施の有無	有	有	—	100.0%	無	無	—	—	有					社会福祉法人等の法人後見実施団体やその他関係機関との連携を図りながら、法人後見活動を支援するための研修を実施します。
5	①手話通訳者派遣事業	件	1,461	1,460	△ 1	99.9%	1,471	1,434	△ 37	97.5%	1,471					手話通訳者派遣事業については、手話通訳者養成研修の継続し、手話通訳者の登録者数の確保に努めます。 要約筆記者派遣事業については、青森県の実施する要約筆記者養成研修修了者に対し、登録を求め登録者の確保に努めます。 入院時意思疎通支援事業については、障がいのある方やそのご家族、相談支援事業所などへ周知するとともに、居宅介護事業所や医療機関との連携を図りながら、入院時における意思疎通支援の提供体制の確保に努めます。
	②要約筆記者派遣事業	件	70	106	36	151.4%	70	137	67	195.7%	70					
	③手話通訳者設置事業	人	3	3	0	100.0%	3	3	0	100.0%	3					
	④入院時意思疎通支援事業	人	1	0	△ 1	0.0%	1	0	△ 1	0.0%	1					
		時間	120	0	△ 120	0.0%	120	0	△ 120	0.0%	120					

取組状況等
障害者週間（12月3日～12月9日）に合わせたパネル展や障がいのある方の就労支援事業所による販売イベントの開催、「広報あおもり」、市ホームページへの掲載などによる広報活動、小・中学生を対象とした「福祉読本」の配付を通じ、障がいのある方に対する理解を深めるための啓発に努めてきました。 また、令和2年度の「青森市手話言語及び多様な意思疎通の促進に関する条例」施行を機に、保育所等を当事者が訪問する啓発事業や市職員研修の内容拡充を行いました。
障害者相談支援事業については、市の窓口や指定相談支援事業所5か所に委託し、障害福祉サービスの利用支援や情報提供等を行いました。委託している5か所については、毎月、地域の相談支援事業所を参集した会議を開催し、ケース検討、勉強会及び情報交換等を行い、相談支援体制の強化を図っており、相談実績については年々増加傾向にあります。
市ホームページへの掲載や入所施設や医療機関、相談支援事業所などの関係機関への周知により、事業を進めてきたところであり、令和4年度は見込量を上回りました。
成年後見制度における後見等の業務を適正に行うことができる法人を確保するため、市民後見人の活用も含めた法人後見の活動を支援するため研修会を隔年で実施しており、令和3年度は35団体、43人の参加がありました。
○手話通訳者派遣事業 見込量を下回ったものの、手話通訳者養成研修を継続して実施しているほか、著名講師を招き技術力の向上を図りました。また、感染症の影響を受けない遠隔手話システムを構築するなど派遣者及び利用者ともに利用しやすい環境を整備しました。
○要約筆記者派遣事業 困難事例への対応に係る研修を実施したほか、感染症の影響を受けない遠隔手話システムを構築するなど派遣者及び利用者ともに利用しやすい環境を整備しました。
○手話通訳者設置事業 市窓口での相談への対応、市長記者会見での手話通訳の実施及び手話通訳者の派遣をスムーズに行うため、1名増員し3名設置しました。
○入院時意思疎通支援事業 計画期間では利用者はありませんでした。

区分	単位	第6期計画												見込量の確保の考え方	
		令和3年度				令和4年度				令和5年度					
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率		
6 日常生活用具給付等事業	①介護・訓練支援用具	件	29	21	△ 8	72.4%	29	24	△ 5	82.8%	29				日常生活用具給付等事業の大きな割合を占める排泄管理支援用具では、ぼうこう・直腸機能障がい者の増加に伴い、給付件数が伸びています。障がいの状況に応じて必要となる日常生活用具について他市の状況等を調査するとともに、当事者の意見を伺い適切な給付に努めます。
	②自立生活支援用具	件	49	30	△ 19	61.2%	49	47	△ 2	95.9%	49				
	③在宅療養等支援用具	件	62	57	△ 5	91.9%	62	62	0	100.0%	62				
	④情報・意思疎通支援用具	件	50	48	△ 2	96.0%	50	56	6	112.0%	50				
	⑤排泄管理支援用具	件	7,631	7,154	△ 477	93.7%	7,631	7,362	△ 269	96.5%	7,631				
	⑥居宅生活動作補助用具(住宅改修費)	件	8	3	△ 5	37.5%	8	8	0	100.0%	8				
	計	件	7,829	7,313	△ 516	93.4%	7,829	7,559	△ 270	96.6%	7,829				
7 手話奉仕員養成事業	人	60	53	△ 7	88.3%	60	53	△ 7	88.3%	60				手話奉仕員養成事業については、ろうあ協会等の関係機関との連携を図りながら、手話奉仕員を養成するための研修を実施しています。	
8 障害者外出介護サービス事業	人	111	76	△ 35	68.5%	111	75	△ 36	67.6%	111				障害者外出介護サービス事業については、外出時の付添ヘルパーを派遣する提供体制の確保に努めます。	
	時間	17,390	13,488	△ 3,902	77.6%	17,390	14,181	△ 3,209	81.5%	17,390					
9 手話通訳者養成研修事業	人	30	22	△ 8	73.3%	30	21	△ 9	70.0%	30				手話奉仕員養成研修修了者に対して手話通訳者養成研修の受講を働きかけるとともに、ろうあ協会等の関係機関との連携を図りながら、手話通訳者を養成するための研修を実施します。	
10 地域活動支援センター事業	箇所	6	6	0	100.0%	6	6	0	100.0%	6				地域活動支援センターについては、障がいのある方の地域生活支援を促進するため、引き続き現行の実施団体への支援を行います。	
	人	30,616	25,090	△ 5,526	82.0%	30,616	23,388	△ 7,228	76.4%	30,616					
11 障害児等療育支援事業	箇所	10	8	△ 2	80.0%	12	10	△ 2	83.3%	14				障害児等療育支援事業については、障がいのある児童やその家族が地域で安心して暮らしていけるよう、事業所数の増加に向けて働きかけに努めます。	

取組状況等
見込量を下回った用具が多かったものの、計画期間において、盲人用時計、情報通信支援用具、暗所視支援眼鏡を品目に追加し、障がいのある方の日常生活の利便性向上に取り組みました。
見込量を下回りましたが、広報等を通じて募集を行っているほか、東青町村を受講対象に加え、奉仕員の養成に取り組みました。
見込量を下回りましたが、複数人に対応できるグループ支援型のサービスを追加し、利用者の利便性向上に取り組みました。
見込量を下回りましたが、広報等を通じて募集を行っているほか、東青町村を受講対象に加え、手話通訳者の養成に取り組みました。
新型コロナウイルス感染症の影響から、利用者数は見込量には至りませんでした。
事業所数については、市内の障がい児支援を行っている事業所に事業の実施について働きかけを行ったところであり、令和3年度の8か所から、令和4年度は2か所増え、10か所となりました。

II 任意事業		第6期計画												見込量の確保の考え方		
区分	単位	令和3年度				令和4年度				令和5年度						
		見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率	見込量	実績	差	達成率			
1	福祉ホーム	箇所	1	1	0	100.0%	1	0	△ 1	0.0%	1					
2	点字・声の広報等発行事業	実施事業数	7	7	0	100.0%	7	7	0	100.0%	7					
3	自動車運転免許取得・改造費助成事業	件/年	18	24	6	133.3%	18	17	△ 1	94.4%	18					
4	日中一時支援事業	人/月	138	92	△ 46	66.7%	145	80	△ 65	55.2%	151					
		回/年	8,850	6,098	△ 2,752	68.9%	8,452	5,130	△ 3,322	60.7%	8,073					
5	訪問入浴サービス事業	人/年	8	7	△ 1	87.5%	8	7	△ 1	87.5%	8					
6	点訳奉仕員養成事業	人	9	2	△ 7	22.2%	9	8	△ 1	88.9%	9					

地域生活支援事業の任意事業については、これまでの取組に加え、相談支援事業所、障害福祉サービス事業所その他の関係機関との連携を図りながら、障がいのある方が地域で安心した生活ができるよう各事業に取り組みます。



取組状況等
福祉ホームは、市内に1か所あった施設が令和4年3月31日で事業を終了しました。
視覚に障がいのある方に、市政情報等の提供を効果的に行うため、広報あおもりやあおもり市議会だよりのカセットテープ版・CD版や点字版を配布しました。
就労及び生活圏の拡大等のため、障がいのある方の自動車免許取得や自動車改造費用の一部助成を行いました。
新型コロナウイルス感染症の影響から、利用者数及び利用量ともに見込量には至りませんでした。
見込量を若干下回りました。
見込量を下回ったものの、広報等を通じて募集を行っているほか、東青町村を受講対象に加え、奉仕員の養成に取り組みました。